



講座① 「アセスメントを指導に生かす！～通級指導教室の事例から～」

アセスメント(実態把握)は、特別支援教育における「羅針盤」としての役割を担います。いろいろなテクニックを覚えて子どもに使ってみるのではなく、客観的なアセスメントを活用して指導・支援の方向性をより適切に見定め、子どもの特性に沿った対応をすることが大切です。通級指導教室の事例を通して、教職員でも使えるアセスメントを紹介します。

講師：小千谷市立総合支援学校 校長 野住 明美

日時：6月5日(金) 15:30～16:45

対象：小・中学校通級指導教室担当者、特別支援コーディネーター、
特別支援学級担任、特別支援学校教職員

会場：小千谷市民学習センター「楽集館」

5/29×切



<https://forms.gle/pFwYqizdJgz26kWC8>

基礎講座

講座② 「大人の視点を変える！適切な行動を育む環境づくりを学ぶ プラスのサイクルを回す行動支援」(4回シリーズ)

不適切な行動を減らそう、やめさせようとするとき、罰的な対応、温かみのないやりとりに頼ってしまうとマイナスのサイクルが回ってしまいがちです。不適切な行動を減らそうとするのではなく、適切な行動を増やして間接的に不適切な行動を減らしていく考え方でプラスのサイクルを回していきませんか。

この講座では、応用行動分析学を基礎としたアセスメント(実態把握)の仕方、望ましい行動を増やすために人的環境としての大人の対応の仕方についてお話します。

講師：小千谷市立総合支援学校 特別支援コーディネーター 佐藤 静

日時：<ステップ1> 6月12日(金)15:30～16:45

<ステップ2> 7月6日(月)15:30～16:45

<ステップ3> 7月31日(金)15:00～16:45

<ステップ4> 8月6日(木)15:00～16:45

対象：幼保職員、教職員、子どもにかかわる支援者

会場：小千谷市民学習センター「楽集館」

6/5×切



都合のつく回だけでも
参加可能です！
通常学級の先生も大歓迎！！

<https://forms.gle/fvth5PyqUPgipZxh8>

発展講座

講座③ 「学校全体で取り組む特別支援教育 ～ポジティブ行動支援の理論と実際～」

問題行動をやめさせる教育ではなく、望ましい行動を獲得する教育へ。発想を転換すると大きな好循環を生み出す可能性を高めます。特別支援教育の知見を生徒指導に活かしませんか。

子どもの望ましい行動を増やすために、チーム学校でどのように対応すればよいか事例を通してお話します。

講師：小千谷市立総合支援学校 校長 野住 明美

日時：8月18日(火) 15:00～16:45

対象：幼保・小・中学校管理職、生徒指導主事、
特別支援コーディネーター、発達支援コーディネーター

会場：小千谷市民学習センター「楽集館」

7/24メ切



本講座は講座②の発展編です。
講座②基礎編の内容を知っていると
より分かりやすいです。

<https://forms.gle/Sxp1kar7ekswTtdQ8>



【お申込方法】



ご参加される方は、各研修講座にある Google フォーム URL または、二次元コードからお一人ずつ参加申込手続きをお願いします。その際、ご所属のメールアドレス、電話番号でお申し込みをお願いいたします。お申込みのメ切は、各講座に示してある期日です。

園・校内研修としてこちらから出向いての研修も行えます。実施回数、日程はご相談に応じます。ご不明な点がございましたら、遠慮なくお問い合わせください。

ホットライン(直通電話) 0258-82-1911

FAX : 0258-82-1889

E-mail: sogosien@ojiya.ed.jp

小千谷市立総合支援学校

地域支援・特別支援教育推進部

担当：佐藤 静